



おおたの教育

今号の主な内容

- 1面 中学生東京駅伝、六郷図書館竣工
- 2面 全国学力・学習状況調査の結果から
- 3面 中学生職場体験、家庭教育コラム
- 4面 おおたの教育研究発表会、地球にやさしいまちづくりポスター表彰

はねびよん©大田区

発行 / 大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>



がんばれ大田っ子!

第10回中学生「東京駅伝」大会

第10回中学生「東京駅伝」大会は、都内の中学2年生を対象に開催されます。この大会は、東京都が中学生の健康増進や持久力をはじめとする体力向上、スポーツの振興及び生徒の競技力の向上を目的として実施する区市町村対抗の駅伝競走です。男子の部では42.195kmを17人が、女子の部では30kmを16人が一本のたすきをつないで走ります。本区では、平成24年度から小学生駅伝大会を実施しています。小学校時代に各校の代表として駅伝大会に出場した選手が、中学校で陸上競技部に入ったり、選手としてこの中学生「東京駅伝」に出場したりするなど、体力向上面においても小中の連携が一層進んできました。



▲第10回中学生「東京駅伝」大会選手団・六郷中学校にて



▲昨年度(第9回)の様子

昨年度は、男子の部7位、女子の部8位、総合の部7位と健闘しました。男子の部では10位までに贈られる敢闘賞を受賞しました。女子の部では10位までに贈られる敢闘賞と、前年度までの最高記録を更新したチームに贈られる特別賞を受賞しました。今年度も、代表選手たちは、多摩川六郷土手で練習に励んでいます。大会当日は、男女ともに大田区のユニフォームとベンチコートを着て、チーム一丸となって臨みます。各学校から選抜された大田区中学生「東京駅伝」チームの選手たちへの応援をよろしくお願いいたします。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

日 時 平成31年2月3日(日)
 <女子の部> 午前10時～
 <男子の部> 午後1時～
 ※荒天による警報発令等により中止を決定した場合は、東京都教育委員会のホームページにより告知されます。
 会 場 アミノバイタルフィールド(味の素スタジアム内)・都立武蔵野の森公園特設周回コース(最寄り駅・京王線 飛田給駅)

図書館へ行こう!

六郷図書館が新しく生まれ変わりました



▲新しくなった六郷図書館

改築のため、平成28年4月から仮施設で運営していた六郷図書館の工事が完了し、平成30年12月14日から新しい図書館としてオープンしました。

地上3階建のバリアフリー化した施設として生まれ変わり、床面積1,374㎡、全体で9万2千冊収容可能となり、以前より多くの本が収容できるようになりました。

新しい館の特色として、各フロアにだれでもトイレを設置し、エレベータ、授乳室、対面朗読室、多目的室などを設けました。誰もが親しみやすく、利用しやすい図書館施設になっています。皆様のご来館をお待ちしています。



▲1階こども室



▲各フロアに設置されただれでもトイレ

六郷図書館データ

住所 南六郷3-10-3 電話番号 3732-4445

問合先 大田図書館 TEL 3758-3051 FAX 3758-3625

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果から

平均正答率

小学校第6学年

	大田区	東京都	全国
国語A	73	74	70.7
国語B	55	57	54.7
算数A	66	67	63.5
算数B	54	55	51.5
理科	60	62	60.3

中学校第3学年

	大田区	東京都	全国
国語A	74	77	76.1
国語B	61	63	61.2
数学A	64	67	66.1
数学B	47	49	46.9
理科	64	65	66.1

平成30年4月に小学校第6学年と中学校第3学年を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。対象教科は国語、算数もしくは数学、そして理科でした。本調査は、児童・生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証しその改善を図るとともに、児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを主な目的として実施しています。

結果は左の表のとおりです。小学校では、国語A・B、算数A・B、理科と、全ての科目において全国の平均正答率を上回る、もしくはほぼ同じ数値を示しています。中学校においては、国語B、数学Bについては、全国の平均正答率とほぼ同じ数値、国語A、数学A、理科では全国の平均正答率をやや下回る結果となりました。

大田区の教育振興計画である「おおた教育振興プラン2014豊かな心を育むアクションプラン」では、成果指標として、本調査の質問紙調査を設定しています。「自分にはよいところがあると思いますか」という設問に、肯定的（「当てはまる」もしくは「どちらかといえば当てはまる」）に回答した小学校第6学年の児童の割合を、2014年(平成26年)から5年間で75.7%にしていくものでした。今年度は82.2%となり、目標値を上回り、目標を達成することができました。また、表のとおり小学校・中学校ともに、この5年間で児童・生徒の自己肯定感が大きく上昇しています。また、この設問と学力調査正答率との相関を見ると、自己肯定感が高い子どもほど、学力が高い結果となっていることが分かります。今後も、学校で児童・生徒のよいところを認め励ますことで、自己肯定感や学びに向かう姿勢を養い、学力の向上を推進してまいります。

「自分にはよいところがあると思いますか」という質問に、当てはまる・どちらかといえば当てはまると回答した割合の変化

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
小学校	74.5	75.4	75.5	76.1	82.2
中学校	68.7	67.6	68.6	71.8	81.2

「自分にはよいところがあると思いますか」という設問の回答と平均正答率との関係

小学校第6学年

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
当てはまる	75.4	58.1	69.5	58.2	62.3
どちらかという当てはまる	72.8	54.5	65.8	54.4	60.5
どちらかという当てはまらない	69.1	49.8	61.0	48.0	56.3
当てはまらない	66.0	47.0	57.6	41.6	53.6

中学校第3学年

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
当てはまる	74.6	62.1	65.8	49.2	65.2
どちらかという当てはまる	75.5	62.1	65.3	47.8	64.7
どちらかという当てはまらない	73.0	58.6	60.6	42.7	60.9
当てはまらない	71.3	56.2	58.5	40.5	60.2

※ 調査問題について

- A問題** 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
- B問題** 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

ものづくり教育・学習フォーラム

ワクワク ドキドキ すてきなものづくり!

今回で第17回を迎える「ものづくり教育・学習フォーラム」は、大田区の小・中学校から高等学校、専門学校、各企業・団体が協力して開催する「ものづくりのまち～大田～」ならではの一大イベントです。

昨年度は、9,646名の来場者でにぎわいました。今年もスタンブラリーを実施し、素敵な景景を用意しています。多くの方々のご来場をお待ちしております。

開催日時 平成31年1月19日(土) 9:00~16:00
会場 大田区産業プラザPiO(南蒲田1-20-20)



※一部の体験では、実費(材料費の一部500円まで)が必要となります。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

区長と教育委員との意見交換

総合教育会議開催



11月7日(水)に、今年度第1回目となる大田区総合教育会議が開催されました。

大田の教育を着実に推進する「おおた教育振興プラン2014」の計画期間が今年度終了することから、新プラン策定の検討状況を区長に報告しました。

具体的には、急速に進むグローバル化や人工知能(AI)の飛躍的な進化などの技術革新により、激しく変化する時代(未来)を見据えた教育を推進する実施計画とするため、「おおた教育ビジョン2019」(案)に名称変更することや、新ビジョンの施策の方向性に「未来」を位置付けた体系(案)などが報告されました。

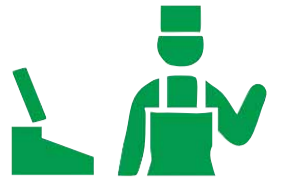
各委員からは、大田区の特長である「国際都市」や「地域力」を活かし、未来を支える人材をどのような施策で計画的に育成するかなど、さまざまな提案がされ意見交換が行われました。

今後、会議での意見等を踏まえ計画の素案作りを進めるとともに、教育委員会と区長とそれぞれが行う関連事務において、調整を図っていくこととしました。

問合先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535

中学生職場体験を実施

仕事って、
どんなことをするんだろう…?



大田区における中学生職場体験は、勤労の尊さや意義を理解し、職業や進路の選択時に必要な勤労観や職業観を身に付けることを目的としています。

今年度も、全ての区立中学校の第2学年の生徒が3日間以上の職場体験を行っています。キャリア教育の充実の視点から、共に助け合って生きる人間としての生き方について自覚を深め、将来の社会人として自立していくための態度を育成しています。

生徒の感想から

○ 私は、3日間の職場体験を通して、「製品を丁寧に扱うこと」がものを作る上で大切だと感じました。3日間の大半の作業で実際に商品となる製品を扱わせていただきました。まず、不良品などで練習を重ねた後、実際の商品を製造する、という作業を繰り返しました。最初は「自分がミスしてしまったら…」というマイナスなイメージしかありませんでした。しかし、実際の商品を扱っていくうちに「責任感」が生まれてきました。この責任感は、商品を扱ったからこそ感じたものだと思います。社会人になっても必要になるものだと思います。最後の日に体験先の方にお礼を言った時、体験先の方が「私たちにとっての責任感というもの、製品を最も良い状態でお客さんに届けること」とおっしゃっていました。この職場体験で教わった「責任感」は、将来仕事に就く上で、どの職業にも関わる大切なことだと思うので、ずっと覚えておきたいです。

○ 証券会社に職場体験に行くまでは、どんな仕事をしているのかも知りませんでした。しかし、今回の職場体験でどんな仕事をしているのかや、株の仕組みのほかに政治や経済について、お金の動きなども学ぶことができ、とても勉強になりました。また、東京証券取引所に初めて行った時は、上場のセレモニーを見ることができました。鐘の音も聞くことができうれしかったです。3日間の職場体験学習で、働くことについて学ぶことができ良かったです。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665



家庭教育 コラム

ひとりで頑張りすぎないで

～シングルマザー・シングルファーザーのみなさんへ～

明治大学文学部教授 諸富祥彦

私は、もう30年以上子育てカウンセラーとして、多くの方の子育ての相談にのってきました。シングル家庭は、やはりたいへんです。「もう、これ以上、がんばれない」そんなギリギリの状態、ふみとどまっている方も少なくないと思います。仕事、子育て、家事。仕事、子育て、家事。ただ毎日、ひたすら「仕事、子育て、家事」の連続。「休める暇がまったくない」「いつも追われている感じがする」「自分の時間なんて、まったくない」これがシングルマザー・シングルファーザーの方の本音ではないでしょうか。「幸せを感じる時っていつですか?」という質問に対して、あるお母さんは「ボーッとしている時です。とにかく、いつもやることばかりに追われていて。ボーッとする時間すら、なくて」そう言います。そんな厳しい状況の中、みなさんは、ほんとうによくがんばっておられます。



「わがままな子どもにならないかと、心配で…」
「父親がいないと、打たれ弱い子になってしまわないか心配です。やっぱりそのぶん、きびしく育てたほうがいいんですよね」
このように、みなさんは、さまざまな心配を抱きがちです。しかし、心配は、ご無用です。シングルマザー・シングルファーザーに育てられた子どもは、人に対するやさしさを持ちやすいと言われることもあります。お母さん、お父さんが苦勞して育ててくれることがわかっているので、人に対するやさしさや、いたわりの気持ちを持ちやすい、というのです。「わがままな子」に育つ心配はありません。むしろ、一点だけ心配なのは、「子どもに厳しくしすぎてしまいやすい」という点です。「親が一人しかいないので、甘えた子にならないように、ちゃんと、厳しくしつけなくては」そんな気持ちから、子どもに厳しくしすぎてしまうところがあります。結果、「親への甘えが足りない子」になりやすいのです。子育ては、時間ではありません。質が肝心です。忙しい中、せっかく子どものために時間をつくったなら、思い切り楽しく遊ばしましょう。思い切り、子どもに甘えさせてあげましょう。それがお子さんの心の安定や、成長につながります。



責任感の強い、熱心なみなさんは、こんな悩みを語ります。「やっぱり、パパ(ママ)がいないと、子どもによくないですね」

問合先 教育総務課教育地域力推進担当
TEL 5744-1447 FAX 5744-1535

参加
してみませんか?

おおたの教育研究発表会開催

区立小・中学校の教育研究推進校の研究成果を発表する「平成30年度おおたの教育研究発表会」を開催します。今回は、全体会において東京都教育委員会スーパーアクティブスクール（1校）による発表と分科会において大田区教育委員会教育研究推進校（8校）及び、家庭学習研究推進校（2校）による研究の概要や具体的な実践事例の報告と、学校・保護者・地域の参加者との意見交換を行い、区全体の教育力の向上を図ります。ぜひ御参加ください。

平成30年度おおたの教育研究発表会分科会テーマと分担

分科会	テーマ	学校名	研究主題
①	算数・数学科の指導方法	馬込第二小学校	見て・触って・確かめよう ～数・量の感覚を身に付けさせるための指導の工夫～
		多摩川小学校	生き生きと学ぶ子どもの育成 ～わかった！・分かった！・解った！が感じられる算数指導の工夫～
②	主体的・対話的で深い学びの実現	洗足池小学校	外国語に親しみ、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成 ～主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～
		相生小学校	『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指して ～みんなができる社会科・生活科の授業づくり～
③	学校教育全体における指導	東六郷小学校	豊かな心を育む道徳 ～特別の教科「道徳」の特質を踏まえた授業づくりを目指して～
		大森第六中学校	SDGsの達成に向けた学校教育の取組 ～カリキュラム・マネジメントの工夫と主体的・対話的で深い学びの実践～
④	個に応じた指導	東糀谷小学校	どの子どもも分かる、どの子どももできる授業の工夫 ～各教科における授業のユニバーサルデザイン化をめざして～
		大森第十中学校	「分かり方の特性」を生かした指導のあり方 ～理科教育を中心に～
⑤	家庭学習の推進	池上第二小学校	学びの基礎を身に付け、探究心を育てるための親子で楽しむ家庭学習
		馬込中学校	主体的に家庭学習に取り組む態度の育成

日時 平成31年2月13日(水)午後2時開会
場所 池上会館(大田区池上1-32-8)
 全体会:2階集会室 分科会:各会議室
申込方法 大田区立学校の保護者の方は、学校へお申込みください。区内在住の方は問合先へ「住所・氏名・希望する分科会」を電話かファクシミリでお申込みください。
申込締切 平成31年1月24日(木)
その他

- 分科会は、「①算数・数学科の指導方法 ②主体的・対話的で深い学びの実現 ③学校教育全体における指導 ④個に応じた指導 ⑤家庭学習の推進」の5つのテーマに分かれます。
- 教育委員会では、学校が当面する教育課題を積極的に解決するための教育研究推進校を指定(2年間)し、実践的な研究を奨励しています。2年次には、研究成果を広く他校へ普及・啓発するために、研究発表会を開催しています。
- 東糀谷小学校は2月1日(金)、東六郷小学校は2月8日(金)、馬込第二小学校は2月12日(火)に研究発表会を開催いたします。

※石川台中学校(スーパーアクティブスクール)は、全体会で発表を行う予定です。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

地球にやさしいまちづくり ポスター受賞者発表

夏休みに小・中学生のみなさんから、環境問題に対する意識を深めることを目的として、地球にやさしいまちづくりポスターを募集しました。審査の結果、ポスター作品(応募者:274作品)の受賞者が決定しましたのでお知らせします。



最優秀賞



▲入新井第四小学校3年 伊藤 心萌



▲小池小学校5年 谷中 美聖



▲東調布中学校3年 上田 ひなた

優秀賞

田園調布小学校3年 齊藤 麻央
 入新井第四小学校2年 伊藤 春騎
 大森第一小学校5年 小野寺 里菜
 山王小学校6年 松井 楽
 馬込東中学校2年 水口 智英
 馬込東中学校1年 長野 晴斗

エコライフおおた賞

大森第三小学校3年 関 日向子
 馬込小学校6年 山本 蒼太郎
 志茂田中学校1年 伏見 珈穂

入選

馬込小学校2年 山本 悠太郎 貝塚中学校2年 伊藤 知紗
 大森第四小学校2年 山中 美久理 羽田中学校1年 柴田 百華
 久原小学校4年 世良 りん 羽田中学校1年 石井 亜沙香
 大森第三小学校4年 福崎 誠人 馬込東中学校1年 磯 莉奈子

問合先 環境計画課 計画推進・温暖化対策担当 TEL 5744-1362 FAX 5744-1532

教育委員会新委員の就任について

平成30年10月13日をもって鈴木清子委員が任期満了により退任し、新たに平成30年10月14日付けで高橋幸子委員が就任いたしました。また、平成30年12月11日をもって芳賀淳委員が任期満了により退任し、新たに平成30年12月12日付けで深澤佳己委員が就任いたしました。



委員
高橋
幸子



委員
深澤
佳己

教育委員会定例会の主な議題

- 平成30年第9回定例会 平成30年9月20日(木)開催
・大田区教育委員会非常勤職員の報酬の額に関する規則の一部を改正する規則
- 平成30年第10回定例会 平成30年10月15日(月)開催
- 平成30年第11回定例会 平成30年11月22日(木)開催

教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 ①平成31年1月23日(水) ②平成31年2月14日(木) ③平成31年3月27日(水)
- 時間 ①・③午後2時から ②午後1時から
- 場所 蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階 教育委員会室

※予定が変更になる場合があります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記問合先へご確認ください。
※手話通訳・要約筆記が必要な方は、開催日1週間前までにご連絡ください。

問合先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535